



613-000669 Rev.B 070117



最初にお読みください

CentreCOM® AR415S リリースノート

この度は、CentreCOM AR415S をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、取扱説明書（613-000666 Rev.A）とコマンドリファレンス（613-000667 Rev.A）の補足や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ファームウェアバージョン 2.8.1-05

2 本バージョンで追加された機能

ファームウェアバージョン 2.8.1-04 から 2.8.1-05 へのバージョンアップにおいて、以下の機能が追加されました。

2.1 Port Restricted Cone NAT

 **参照** 「コマンドリファレンス」 / 「ファイアウォール」

Port Restricted Cone NAT をサポートしました。

設定は、ADD FIREWALL POLICY NAT コマンドの NAT パラメーターに ENAPT を指定しします。

2.2 TLS で暗号化された FTP 転送に対するファイアウォール機能の拡張

 **参照** 「コマンドリファレンス」 / 「ファイアウォール」

ファイアウォール使用時、TLS にて暗号化された FTP データを転送できるように機能を拡張しました。

3 本バージョンで修正された項目


ファームウェアバージョン 2.8.1-04 から 2.8.1-05 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

3.1 本製品のコンソールポートとコンピューターの COM ポートをコンソールケーブルで接続した場合、本製品の電源をオンにしてから通信ソフトウェア（ハイパーターミナルなど）を起動すると、正常にログインできないことがありましたが、これを修正しました。

4 本バージョンでの制限事項

ファームウェアバージョン 2.8.1-05 には、以下の制限事項があります。

4.1 IPsec


 **「コマンドリファレンス」 / 「IPsec」**

IPsec と NAT ・ ファイアウォール ・ PPPoE をすべて併用したとき、IPsec の暗号に DES を使用すると、スループットが低下することがあります。この場合は、3DES または AES の使用をおすすめします。

5 コマンドリファレンスの補足・誤記訂正


コマンドリファレンス (613-000667 Rev.A) の補足および誤記訂正です。

5.1 PING コマンド

 **「コマンドリファレンス」 / 「IP」**

PING コマンドの TIMEOUT パラメーターの指定範囲が [TIMEOUT=0..65535] と記載されていますが、正しくは、[TIMEOUT=1..60] となります。訂正してお詫びします。

5.2 SET IPSEC BUNDLESPECIFICATION コマンド

 **「コマンドリファレンス」 / 「IPsec」**

SET IPSEC BUNDLESPECIFICATION コマンドの EXPIRYKBYTES パラメーターの指定範囲は [EXPIRYKBYTES=1..2000000000] と記載されていますが、正しい最大値は 4193280 です。訂正してお詫びします。

最大値を超えて指定した場合、4193280 が設定されます。

6 取扱説明書とコマンドリファレンスについて

最新の取扱説明書 (613-000666 Rev.A) とコマンドリファレンス (613-000667 Rev.A) は弊社ホームページに掲載されています。

本リリースノートは、上記の取扱説明書とコマンドリファレンスに対応した内容になっていますので、お手持ちの取扱説明書、コマンドリファレンスが上記のものでない場合は、弊社 Web ページで最新の情報をご覧ください。

※ パーツナンバー 「613-000667 Rev.A」 は、コマンドリファレンスの全ページ (左下) に入っています。

<http://www.allied-teleasis.co.jp/>